# 商品名　ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用） 添付文書情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一般名 | 人参湯エキス顆粒 | 薬価 | 13.90 |
| 規格 | 1g | 区分 | |
| 製造メーカー | ツムラ | 販売メーカー | ツムラ |
| 薬効 | 5．生薬及び漢方処方に基づく医薬品<br>52．漢方製剤<br>520．漢方製剤<br>5200．漢方製剤 | | |

## ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用）の組成・成分

1日量7．5g中

カンキョウ：3

カンゾウ：3

ソウジュツ：3

ニンジン：3

以上のエキス：2.5g

## ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用）の用法・用量

通常、成人1日7.5gを2～3回に分割し、食前又は食間に経口投与する。なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。

## ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用）の効能・効果

体質虚弱の人、或いは虚弱により体力低下した人の次の諸症：急性胃腸カタル・慢性胃腸カタル、胃アトニー症、胃拡張、悪阻（つわり）、萎縮腎。

## ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用）の副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

1．重大な副作用：

1）偽アルドステロン症（頻度不明）：低カリウム血症、血圧上昇、ナトリウム貯留・体液貯留、浮腫、体重増加等の偽アルドステロン症があらわれることがあるので、観察（血清カリウム値の測定等）を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

2）ミオパチー（頻度不明）：低カリウム血症の結果としてミオパチーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、脱力感、四肢痙攣・四肢麻痺等の異常が認められた場合には投与を中止し、カリウム剤の投与等の適切な処置を行うこと。

2. その他の副作用：過敏症：（頻度不明）発疹、蕁麻疹等。

---

## ツムラ人参湯エキス顆粒（医療用）の使用上の注意

### 【禁忌】

1. アルドステロン症の患者［当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある］。
2. ミオパチーのある患者［当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある］。
3. 低カリウム血症のある患者［当該疾患及びその症状が悪化するおそれがある］。

### 【重要な基本的注意】

1. 本剤の使用にあたっては、患者の証（体質・症状）を考慮して投与すること。なお、経過を十分に観察し、症状・所見の改善が認められない場合には、継続投与を避けること。
2. 本剤にはカンゾウが含まれているので、血清カリウム値や血圧値等に十分留意すること。
3. 他の漢方製剤等を併用する場合は、含有生薬の重複に注意すること。

### 【妊婦】

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。

### 【授乳婦】

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。

### 【小児等】

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

### 【高齢者】

減量するなど注意すること（一般に生理機能が低下している）。

### 【相互作用】

2. 併用注意：カンゾウ含有製剤（芍薬甘草湯、補中益気湯、抑肝散等）、グリチルリチン酸及びその塩類を含有する製剤（グリチルリチン酸一アンモニウム・グリシン・L-システイン、グリチルリチン酸一アンモニウム・グリシン・DL-メチオニン配合錠等）、ループ系利尿剤（アゾセミド、トラセミド、フロセミド等）、チアジド系利尿剤（トリクロルメチアジド、ヒドロクロロチアジド、ベンチルヒドロクロロチアジド等）［偽アルドステロン症があらわれやすくなり、また、低カリウム血症の結果として、ミオパチーがあらわれやすくなる（グリチルリチン酸及び利尿剤は尿細管でのカリウム排泄促進作用があるため、血清カリウム値の低下が促進されることが考えられる）］。

### 【取扱い上の注意】

1. 本剤の品質を保つため、できるだけ湿気を避け、直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。

2．開封後は特に湿気を避け、取扱いに注意すること。

3．本剤は生薬を原料としているので、色調等が異なることがある。

**【保管上の注意】**

室温保存。

薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量
医薬品データベースの決定版 『 DIR 』
Drug Intelligence Reinforce

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.